

映画

「BOX

袴田事件 命とは」

で取調べの可視化を考える

参加
無料

予約も
不要です。



©2010 BOX製作プロジェクト

日時 平成27年

1月17日(土)

午後1時～午後5時(12:30開場)

会場 岡山国際交流センター
2階国際会議場

岡山市北区奉還町2-2-1

※会場に駐車場はありません。近隣の有料駐車場
あるいは、公共交通機関をご利用下さい。

プログラム

- 死刑廃止に向けた活動報告
- 映画上映
- 基調講演

「袴田事件を踏まえて
取調べの可視化を考える」
～法制審議会特別部会は
冤罪防止の期待に応えたか～

講師：小坂井久弁護士

日本弁護士連合会 取調べの可視化実現本部 副本部長

1981年、弁護士登録(大阪弁護士会)

法制審議会「新時代の刑事司法制度特別部会」の
幹事も務めていた。

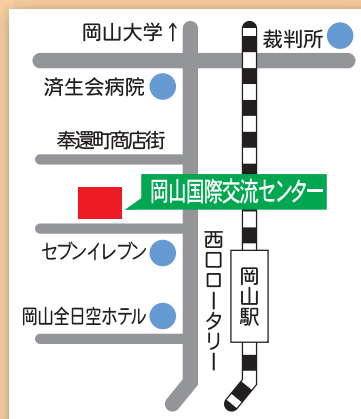
主な著書に「取調べ可視化論の展開」

(2013年現代人文社刊) などがある。

アクセス

JR岡山駅から徒歩5分。

(新幹線・在来線ご利用の方は、
2F中央改札口から全日空ホテル
方面経由が便利です。)



袴田事件とは

昭和41年6月30日、静岡県清水市(現静岡市清水区)の味噌会社専務宅
で、一家4人が何者かに殺害され放火される事件が発生しました。

この事件で、警察に犯人であるとして逮捕・勾留・起訴そして死刑判
決を受けた袴田巖(はかまだいわお)さんは、平成26年3月27日に静岡
地裁が再審開始決定、死刑及び拘置の執行停止決定を出し、同日釈放さ
れるまで、実に47年以上という長期間身体を拘束されました。

袴田さんと犯人を結び付ける証拠が非常に乏しいなか、密室の取調
室で作成された自白調書だけで死刑判決を宣告される…是非、この映
画をご覧いただき、可視化されていない取調べにおいて作成された「自
白調書」の問題点等について、市民の皆様と共に考えたいと思います。



©2010 BOX製作プロジェクト

映画「BOX 袴田事件 命とは」

高橋伴明監督作品

萩原聖人 新井浩文 葉月里緒奈

村野武範 保阪尚希 ダンカン ほか



岡山弁護士会
キャラクター
「たすっぴ」